

MediaPad T2 Pro

ユーザーガイド

# 目次

<b>1 本書について</b>	<b>5</b>
<b>2 はじめに</b>	<b>6</b>
USIM カード／microSD カードを取り付ける	6
初期設定	7
画面ロックとロック解除	7
おもな通知／ステータスアイコン	8
よく使用するボタン	8
ホーム画面での操作	8
デュアルウィンドウジェスチャー	10
USIM カードについて	10
USIM カードのお取り扱い	10
SIM ロック解除について	11
暗証番号について	11
交換機用暗証番号について	12
PIN コードについて	12
<b>3 文字入力</b>	<b>15</b>
テキストを編集する	15
入力方法を選択する	15
<b>4 インターネット接続</b>	<b>17</b>
Wi-Fi ネットワークへ接続する	17
Wi-Fi ネットワークへ接続する（WPS の場合）	17
<b>5 アプリケーション</b>	<b>19</b>
アプリケーション一覧	19
アプリケーションをインストールする	25
<b>6 連絡先</b>	<b>26</b>
連絡先を登録する	26

連絡先を同期する .....	26
連絡先をインポートする .....	27
連絡先をバックアップする .....	27
連絡先を共有する .....	27
<b>7 SoftBank メール .....</b>	<b>29</b>
スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて .....	29
スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードを切り替える .....	29
スレッド一覧モードについて .....	29
フォルダー一覧モードについて .....	30
S!メール／SMS を送信する .....	30
S!メール／SMS を送信する .....	30
S!メールでデコレメールを送信する .....	31
テンプレートを利用する .....	31
S!メールを装飾する .....	31
S!メール／SMS を受信／返信する .....	32
新着の S!メール／SMS を確認する .....	32
手動で S!メール／SMS を受信する .....	32
サーバーメールを受信する .....	32
S!メール／SMS を返信する .....	33
S!メール／SMS を転送する .....	33
S!メール／SMS を管理する .....	33
S!メール／SMS を確認する .....	33
スレッド一覧画面について .....	35
S!メール／SMS 一覧画面について .....	36
S!メール／SMS 詳細画面について .....	37
S!メール／SMS データをバックアップする .....	37
S!メール／SMS データを復元する .....	38
S!メール／SMS データを移行する（エクスポート） .....	38
S!メール／SMS データを移行する（インポート） .....	39

S!メール／SMS 作成時の操作 .....	40
ファイルを添付する .....	40
日時を指定して送信する .....	40
絵文字を入力する .....	41
プレビューを表示する .....	41
重要度を設定する .....	41
配信確認を要求する .....	41
メールを削除する .....	42
S!メール／SMS 設定 .....	42
共通設定 .....	42
送受信設定 .....	43
メールグループ設定 .....	44
電話番号・メールアドレス .....	45
<b>8 マルチメディア .....</b>	<b>46</b>
全フォーカス写真を撮影する .....	46
パノラマ写真を撮影する .....	46
静止画をインポートする .....	47
静止画や動画を表示する .....	48
静止画や動画を共有する .....	48
カメラで QR コードをスキャンする .....	48
ギャラリーで QR コードをスキャンする .....	49
<b>9 カスタマイズ設定 .....</b>	<b>50</b>
壁紙を変更する .....	50
ホーム画面へウィジェットを追加する .....	50
ホーム画面を管理する .....	51
通知音を変更する .....	51
フォントサイズを設定する .....	52
画面の明るさを調整する .....	52

<b>10 ファイルの共有</b>	<b>53</b>
Wi-Fi Direct でファイルを共有する	53
Bluetooth®でファイルを共有する	54
コンピュータからファイルをコピーする	54
<b>11 設定</b>	<b>56</b>
画面タイムアウトの時間を設定する	56
画面ロックを設定する	56
音量を調整する	56
省電力モードを有効にする	56
メモリ状態を確認する	57
日時を手動で設定する	57
microSD カードをフォーマットする	57
データを初期化する	57
ソフトウェアを更新する	58
自動通信・同期の設定を OFF にする	58
位置情報の取得を OFF にする	58
バックグラウンドデータ通信を OFF にする	58
自動同期を OFF にする	59
海外でのパケット通信を OFF にする	59
<b>12 個人情報とデータセキュリティ</b>	<b>60</b>
<b>13 免責事項</b>	<b>61</b>
<b>14 仕様</b>	<b>63</b>
本体	63
<b>15 保証とアフターサービス</b>	<b>65</b>
保証について	65
アフターサービスについて	65
<b>16 お問い合わせ先一覧</b>	<b>66</b>

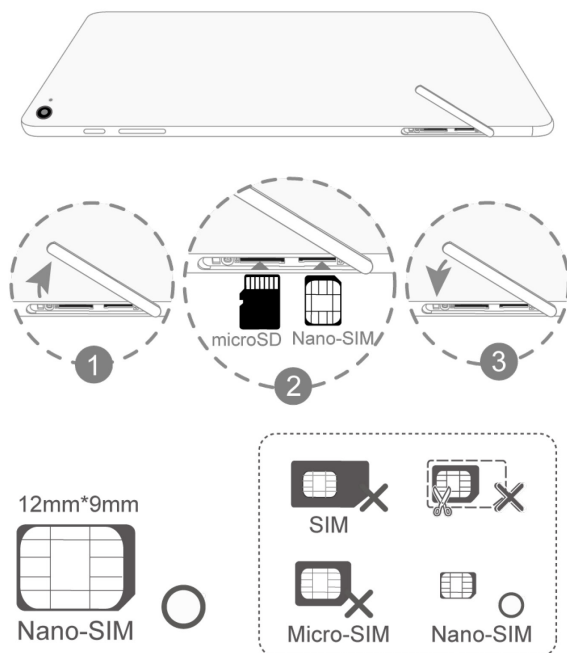
# 1 本書について

MediaPad T2 Pro をご購入いただきありがとうございます。

本書は、EMUI 4.0 を搭載した MediaPad T2 Pro を対象としています。

## 2 はじめに

### USIM カード／microSD カードを取り付ける



- 1 カードスロットカバーのミゾに指先をかけて開く。
- 2 USIM カードまたは microSD カードの金属端子面を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む。
- 3 カードスロットカバーを閉じる。

# 初期設定

はじめて本端末の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-Fi や Google アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

電源を入れる前に USIM カードを取り付けておいてください。

**1 言語と地域の設定を行う。**

**2 必要に応じて、接続する Wi-Fi ネットワークの設定を行う。**

**3 画面に従って、その他の設定を行う。**

- すでに他の Android 搭載端末を使用している場合は、「別の端末から Google アカウント、アプリ、データをコピーする」をタップすることで、設定を本機にコピーすることができます。

## Google アカウントについて

すでに Google アカウントをお持ちの場合は、アカウントの追加画面で、Gmail のメールアドレスを入力したあと、画面に従って操作してください。

# 画面ロックとロック解除

## 画面のロック

- 本機が一定時間操作されていない場合、自動的に画面がロックされます。また電源キーを押して画面をロックすることもできます。

## お知らせ

- ホーム画面で、「設定」→「画面」→「スリープするまでの時間」をタップして時間を選択します。

## 画面のロック解除

- スリープ状態を解除するには、電源キーを押します。画面のロックを解除するには、任意の方向にスライドします。





## おもな通知／ステータスアイコン

通知バーとステータスバーは、次のアイコンを表示して本機のステータスを通知します。

アイコン	説明	アイコン	説明
	機内モード		Bluetooth®有効
	充電		充電完了
	バッテリー残量：残りわずか		Wi-Fi ホットスポット有効
	Wi-Fi ネットワーク接続済み		microSD カードを準備中
	直近の予定		アラーム有効
	メモリ空き容量なし		システム例外
	VPN に接続済み		ヘッドセット接続済み

## よく使用するボタン

アイコン	説明	アイコン	説明
	その他		共有
	完了		追加
	検索		データ削除
	更新		保存
	お気に入り		

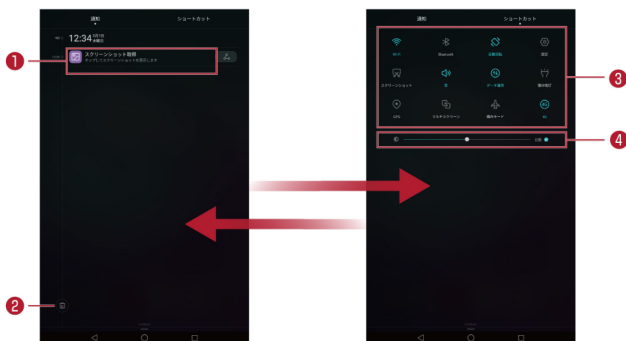
## ホーム画面での操作

- ホーム画面からアプリケーションを開くには、アプリケーションアイコンをタップします。
- ホーム画面から画面を切り替えるには、左右にフリックします。

- ホーム画面をカスタマイズするには、ホーム画面の空いている場所をロングタッチして、オプションメニューを表示します。このオプションメニューから、壁紙、ウィジェットなどのカスタマイズが選択できます。



- ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを表示します。通知パネルとショートカットパネルを切り替えるには、「通知」／「ショートカット」をタップします。



- 1 通知をタップして内容を確認します。通知を左右にスワイプすると、通知が画面から消えます。
- 2 𠂇をタップしてすべての通知を消去します。
- 3 通知パネルのショートカットスイッチをタップして、各機能を有効／無効にします。スイッチを長押しすると、該当する機能の設定画面が表示されます。「編集」をタップしてリストをカスタマイズできます。

- 4 スライダーをドラッグして、画面の明るさを調整します。

また、自動明るさ調整を有効／無効にできます。

## デュアルウィンドウジェスチャー

画面を2分割して同時に別々のコンテンツを表示できます。

デュアルウィンドウモードを有効にするには、□ を長押しするか、2本の指で画面を下から上にスライドしてください。



画面比を調整するには、画面上で🔍 を左右にドラッグします。

## USIM カードについて

USIM カードは、お客様の電話番号や情報などが登録されている IC カードです。

### USIM カードのお取り扱い

---

- USIM カードのお取り扱いについては、USIM カードに付属している説明書を参照してください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- 紛失・破損による USIM カードの再発行は有償となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

- USIM カードやソフトバンクの端末（USIM カード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIM カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされます。

## SIM ロック解除について

---

本機は SIM ロック解除に対応しています。SIM ロックを解除すると他社の SIM カードを使用することができます。

- 他社の SIM カードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されることがあります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIM ロック解除について詳しくは、ソフトバンクホームページをご確認ください。

## 暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	<p>ご契約時の 4 桁の暗証番号です。</p> <p>詳しくは、「交換機用暗証番号について」（→P.12）を参照してください。</p>

PIN コード	<p>USIM カードの暗証番号です。</p> <p>詳しくは、「PIN コードについて」(→P.12)を参照してください。</p>
パスワード	<p>画面ロックを解除するための暗証番号です。</p> <p>詳しくは、「画面ロックを設定する」(→P.56)を参照してください。</p>

## 交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## PIN コードについて

### PIN コードと USIM カードロック

USIM カードロックを設定すると、本機の電源を入れたとき、PIN コード（USIM カード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

- USIM カードロックは、PIN コードを有効にすることで設定されます。
- USIM カードお買い上げ時、PIN コードは「9999」に設定されています（変更することもできます）。


### お知らせ

- PIN コードを操作するときや、USIM カードロック設定時に電源を入れたときは、PIN コードの入力が必要になります。


- PIN コードの入力を 3 回間違えると、PIN ロック状態となります。その際は、PIN ロック解除コード（PUK コード）が必要となります。PUK コードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。
- PUK コードを 10 回間違えると、USIM カードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにて USIM カードの再発行（有償）が必要となります。

### PIN コードを有効にする

PIN コードを有効にすることで、USIM カードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PIN コード（USIM カード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。


- 1 ホーム画面から「設定」→「詳細設定」→「セキュリティ」
- 2 「SIM カードロック設定」→「SIM カードをロック」
- 3 PIN コードを入力→「OK」 ( 表示)
  - ・ PIN コードが有効となり、USIM カードがロックされます。

### USIM カードロックを解除する

- 1 SIM カードロック設定画面で「SIM カードをロック」→PIN コードを入力→「OK」( 表示)

### 電源を入れたときの操作

USIM カードロック設定時に電源を入れると、PIN コード入力画面が表示されます。次の操作を行うと、使用できます。

- 1 PIN コードを入力→
  - ・ 本機が使用できるようになります。

### PIN コードを変更する

- PIN コードの変更は、USIM カードロックを設定している場合のみ行えます。詳しくは、「PIN コードを有効にする」(→P.12) を参照してください。

- 1 ホーム画面で「設定」→「詳細設定」

**2** 「SIM カードロック設定」→「SIM PIN の変更」→現在の PIN コードを入力→  
「OK」→新しい PIN コードを入力→「OK」→新しい PIN コードを再度入力→  
「OK」

- ・ PIN コードが変更されます。

## 3 文字入力

本機には、複数の入力方法があります。オンスクリーンキーボードから簡単にテキストを入力できます。

- テキスト入力フィールドをタップすると、オンスクリーンキーボードが起動します。
- 入力後、✓ をタップすると、オンスクリーンキーボードが非表示になります。

### テキストを編集する

テキストのコピー、切り取り、および貼り付けができます。

#### テキストの選択

●と●が表示されるまで、テキストフィールドを長押しします。●と●をドラッグして、編集するテキストを選択するか、「全て選択」をタップしてすべてのテキストを選択します。

#### テキストのコピー

テキストを選択して、「コピー」をタップします。

#### テキストの切り取り

テキストを選択して、「カット」をタップします。

#### テキストの貼り付け

テキストを挿入する場所をタップして（挿入場所を変更するには●をドラッグ）、「貼り付け」をタップし、コピーまたは切り取ったテキストを貼り付けます。

### 入力方法を選択する

本機には、複数の文字入力方法があります。好きな入力方法を選択することができます。

#### 1 テキスト編集画面でテキストフィールドをタップ

- ・ オンスクリーンキーボードが表示されます。



## 2 通知バーを下にフリック

- ・ 通知パネルを表示します。

## 3 通知パネルで、「入力方法の選択」

## 4 入力方法を選択

# 4 インターネット接続

## Wi-Fi ネットワークへ接続する

検出した Wi-Fi ネットワークを選択して接続します。

### 1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi」 ( 表示)

- ・ Wi-Fi が ON になります。
- ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、再度「Wi-Fi」をタップします (  表示)。

### 2 アクセスポイントをタップ→パスワードを入力→「接続」

- ・ 接続が完了します。
- ・ パスワードは、ご家庭用の無線 LAN ルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線 LAN のパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

### お知らせ

- 接続したい Wi-Fi ネットワークが非公開の SSID の場合、「ネットワークの追加」→必要なネットワーク情報 (SSID など) を入力すると Wi-Fi ネットワークに接続します。
- Wi-Fi 機能を ON にすると、本機の消費電力が高くなります。電池を節約するために、使用する必要がないときは Wi-Fi 機能を OFF にしてください。

## Wi-Fi ネットワークへ接続する (WPS の場合)

ご使用の無線ルーターが WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能をサポートしている場合、WPS を使用してすぐに Wi-Fi ネットワークに接続することができます。

### 1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi」 ( 表示)

- ・ Wi-Fi が ON になります。

- ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、再度「Wi-Fi」をタップします (  表示 )。

## 2 「メニュー」→「詳細設定」→「WPS 接続」／「WPS PIN 接続」→画面の指示に従って操作


- ・ 接続が完了します。

### お知らせ

- Wi-Fi 機能を ON にすると、本機の消費電力が高くなります。電池を節約するために、使用する必要がないときは Wi-Fi 機能を OFF にしてください。

# 5 アプリケーション

## アプリケーション一覧

アイコン	機能・サービス
 (App Pass)	スマホ必須アプリが満載！ツール・着メロ・お手軽ゲームから、旅行・健康など、スマホが便利になる超人気&定番の有料アプリが取り放題のサービスです。ログイン不要で、欲しいアプリをすぐにダウンロードすることができます。追加アイテムが購入できるチケットが毎月もらえるなどの特典があります。
 (Chrome)	インターネットにアクセスして、検索やウェブページの閲覧が可能です。  PC版 Chrome アプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。  また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
 (Gmail)	Google が提供しているメールサービスである Gmail をいつでも、どこでも利用することができます。  キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
 (Google)	Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。  世界のさまざまな Web ページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。

 (GYAO!)	<p>プレミアム動画見放題アプリ「GYAO!」。</p> <p>映画もアニメも音楽も。プレミアム動画が見放題！</p> <p>テレビ放送中のドラマ、人気アーティストのライブなど無料のラインナップが豊富です。</p>
 (Internet SagiWall)	<p>インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様の端末をお守りします。</p> <p>危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。</p> <p>ご利用いただくには「スマートフォン基本パック」または「Internet SagiWall」へのお申し込みが必要です。</p>
 (My SoftBank)	<p>請求額の確認、料金プランやオプション契約等の変更、メールアドレス変更、迷惑メール設定などのお手続きができる会員専用ポータルです。</p> <p>各種サービスの加入・退会やソフトバンク限定のお得なキャンペーンなどもご覧いただけます。</p>
 (My SoftBank+)	<p>ソフトバンクに関する、役立つ情報をご案内するアプリケーションです。</p> <p>お使いの端末のご利用料金や、便利な使いかたのご案内、オススメ関連商品・コンテンツをご紹介します。</p>
 (Netflix)	<p>全世界で会員数 8,100 万人以上を誇る世界最大級の映像配信サービスです。</p> <p>お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。</p>
 (Play ストア)	<p>Google Play から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。</p> <p>ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。</p>




 (Play Music)	<p>端末／SD カードに保存されている音楽を再生することができます。</p> <p>ジャンル別、アーティスト別、アルバム別に表示することができます。</p> <p>また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることでもあります。</p>
 (Playムービー & TV)	<p>Google Play から動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。</p>
 (Wi-Fi スポット設定)	<p>ソフトバンク Wi-Fi スポット提供エリアで、ソフトバンク Wi-Fi スポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。</p> <p>ご利用には、ソフトバンク Wi-Fi スポットサービスへの加入が必要となります。</p>
 (Yahoo!)	<p>スマートフォン版の Yahoo! JAPAN トップページが起動されるアプリです。厳選ニュースから豊富な検索メニューまで毎日に必要な機能を用意しております。</p> <p>また、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認することができます。</p>
 (Y!バックアップ)	<p>写真や動画、連絡先など大切なデータを簡単にバックアップします。</p>
 (YouTube)	<p>YouTube にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。本機からも高画質モードで再生することができます。</p> <p>本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。</p>
 (アニメ放題)	<p>テレビで放映中の最新作アニメから懐かしのあの名作アニメまで、充実のラインナップが全部見放題です。</p>

 (音声レコーダー)	<p>会議や取材などの音声を、録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。</p>
 (カメラ)	<p>カメラで静止画や動画の撮影を行うことができます。</p> <p>撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。</p>
 (カレンダー)	<p>カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、年／月／週／日に切り替えることができます。</p> <p>インターネット上の Google カレンダーと同期することもできます。</p>
 (ギャラリー)	<p>静止画や動画を管理・表示することができます。トリミング／画像回転といった編集機能にも対応しています。</p> <p>静止画をスライドショー表示にすることによって、楽しむこともできます。</p>
 (災害用伝言板)	<p>震度 6 弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。</p> <p>また、あらかじめ設定した e メールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。</p>
 (スポナビ LIVE)	<p>プロ野球、MLB、海外サッカーなど、国内外のスポーツライブが見放題のサービスです。見逃し配信やハイライト動画をはじめ、ニュースやコラムなど豊富な情報を取り揃えました。</p>





 (時計)	<p>アラーム、世界の時刻、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。</p> <p>世界の時刻では世界のさまざまな地域の時刻を確認することができます。</p> <p>また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。</p>
 (ドライブ)	<p>Google ドライブは、Google のオンラインストレージサービスです。ファイルを Google ドライブに保存したり、共有したりすることができます。</p>
 (ハングアウト)	<p>静止画や絵文字、ビデオハングアウトなどを無料で使用して、1対1やグループでの会話を楽しむことができます。</p>
 (フォト)	<p>撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google のオンラインストレージにバックアップすることができます。</p>
 (ブック放題)	<p>週刊誌やファッション誌などの人気雑誌と、人気マンガが読み放題のサービスです。</p>
 (マップ)	<p>現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。</p> <p>交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。ストリートビューや立体表示も搭載されています。</p>
 (メール)	<p>SMS／S!メールを利用するためのアプリケーションです。</p> <p>「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送信や受信が可能です。</p>
 (メモ帳)	<p>よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に記録できます。</p>

 (リモートサポート)	<p>ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。</p> <p>このアプリをご利用することでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。</p>
 (連絡先)	<p>電話番号やメールアドレスを登録することができます。</p>
 (ロハコ (SoftBank))	<p>人気の LOHACO や Yahoo!ショッピングをかんたん・お得にご利用いただけるショッピングサイトです。</p> <p>貯まったポイントの確認もでき、そのままショッピングでご利用いただけます。</p>

## アプリケーションをインストールする

アプリケーションのダウンロードには、Google アカウントが必要です。

### 1 Chrome/Google Play からアプリケーションをダウンロード→画面の指示に従って操作

- ・ アプリケーションのインストールが完了します。

### お知らせ

- 一部のアプリケーションは本機と互換性がない場合があります。これらのアプリケーションは正常に動作しない場合やシステムが故障する場合があります。信頼できる配信元からアプリケーションをダウンロードすることをお勧めします。

# 6 連絡先

## 連絡先を登録する

連絡先アプリケーションを利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどさまざまな連絡先情報を管理できます。



### 1 ホーム画面で「ツール」→「連絡先」

- ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- ・ 連絡先が登録されていない場合は、「連絡先がありません」と表示されます。

### 2 「連絡先を新規登録」

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ 連絡先が登録されていないときは、「新しい連絡先を作成」をタップしてください。

### 3 必要な項目を入力

- ・  をタップすると、選択した項目の入力欄を削除できます。
- ・ 「名前」欄の  をタップすると、「敬称」や「ミドルネーム」などを入力できます。
- ・ 入力欄横の「携帯」／「自宅」をタップすると、入力内容のラベル（種類）を選択できます。
- ・ 「別のフィールドを追加」をタップすると、住所や誕生日などの情報を追加できます。

### 4

## 連絡先を同期する

Gmail および Exchange のアカウントに保存されている連絡先を、本機と同期することができます。

### 1 ホーム画面で「設定」→「アカウント」

### 2 「アカウント」欄でアカウントの種類をタップ→同期するアカウントをタップ

### 3 「連絡先を同期」（ 表示）

- ・ 同期の設定が完了します。

## お知らせ

- 本機に同期するアカウントがない場合は、「アカウントを追加」をタップしてアカウントを追加します。アカウントが追加されると自動的に同期します。

## 連絡先をインポートする

microSD カードから本機に連絡先をインポートすることができます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「連絡先」
  - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2 「メニュー」→「インポート／エクスポート」→インポート先を選択→画面の指示に従って操作
  - ・ インポートが完了します。

## 連絡先をバックアップする

連絡先が誤って削除されたり、失われたりしないように、内部ストレージや microSD カードにバックアップすることができます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「連絡先」
  - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2 「メニュー」→「インポート／エクスポート」→エクスポート先を選択→「エクスポート」→エクスポートしたい連絡先をタップ→「OK」
  - ・ エクスポートが完了します。

## 連絡先を共有する

メールや Bluetooth® などを利用して、本機に登録されている連絡先を共有することができます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「連絡先」
  - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2 共有する連絡先をタップ→「メニュー」→「連絡先の共有」→アプリケーションをタップ→画面の指示に従って操作

- ・ 連絡先が送信されます。

# 7 SoftBank メール

## スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて

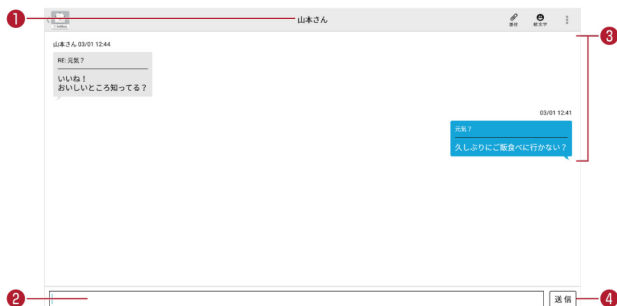
メールの表示方法には、スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードの2種類があります。  
本書ではスレッド一覧モードでの操作を記載しております。

## スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードを切り替える

- 1 ホーム画面で「メール」
- 2 現在の一覧モード名（スレッド一覧／フォルダー一覧）をタップ→変更後の一覧モード名をタップ
  - ・ 一覧モードが切り替わります。

## スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信した S!メール／SMS を宛先ごとにまとめて表示します。  
たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。



- 1 送受信した相手のスレッド
- 2 本文入力欄

- ③ 送受信したメール内容
- ④ S!メール／SMS を送信



## フォルダー一覧モードについて

---

フォルダー一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

## S!メール／SMS を送信する

### お知らせ

- S!メール／SMS 作成中に  をタップして画面を切り替えると、作成中の S!メール／SMS を下書きとして保存します。
- 下書きは、フォルダー一覧モードでは「下書き／未送信フォルダ」に保存され、スレッド一覧モードでは  が表示されます。下書きの S!メール／SMS を表示すると、内容を再編集して送信できます。

## S!メール／SMS を送信する


---



### 1 ホーム画面で「メール」→「作成」

### 2


- ・ 宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

### 3 「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」／「メールグループ」→送信する宛先を選択→「OK」

- ・ 「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
- ・ 「メールグループ」をタップすると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。
- ・ 送信する宛先を設定したあと、 をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先を Cc や Bcc に設定できます。

- ・ Cc や Bcc を設定すると S!メールでの送信になります。
- ・ 送信する宛先を設定したあと、 をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

#### 4 件名／本文入力欄をタップ→件名／本文を入力

- ・  をタップするとファイルを添付できます。詳しくは「ファイルを添付する」(→ P.40) を参照してください。
- ・ 件名を入力／ファイルを添付すると S!メールでの送信になります。

#### 5 「送信」

- ・ S!メール／SMS が送信されます。
- ・ 送信できなかった場合は、S!メール／SMS が下書きとして保存されます。

## S!メールでデコレメールを送信する

### テンプレートを利用する

---

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

- 1 ホーム画面で「メール」→「作成」→本文入力欄をタップ→「装飾」→「テンプレート」→左右にフリックしてテンプレートを選択
- 2 「決定」
- 3 宛先を入力→件名を入力→本文を入力
- 4 「送信」
  - ・ デコレメールが送信されます。

### S!メールを装飾する

---

- 1 本文入力中に「装飾」
  - ・ メールが装飾できます。
- 2 装飾方法をタップ→画面の指示に従ってメールを装飾
  - ・ メールを装飾しながら、本文が入力できます。



## S!メール／SMS を受信／返信する

S!メールや SMS は、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

## 新着の S!メール／SMS を確認する

---

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

### 1 通知をタップ

- ・ S!メール／SMS 詳細画面が表示されます。
- ・ 通知アイコンから確認するには、通知バーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。
- ・ 新着メールが 2 通以上あるときは、スレッド一覧画面が表示されます。

### お知らせ

- 迷惑メール設定を行うと、連絡先に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールスレッドに保存されます。迷惑メールスレッドに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

### 1 ホーム画面で「メール」→→「迷惑メール」

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

## 手動で S!メール／SMS を受信する

---

### 1 ホーム画面で「メール」→「新着」

- ・ メールを受信します。

## サーバーメールを受信する

---

### 1 ホーム画面で「メール」→→「サーバーメール操作」

### 2 「全て受信」／「差出人／件名で受信」

- ・ サーバーメールを受信します。

## S!メール／SMS を返信する

---

- 1 S!メール／SMS 詳細画面で「返信」／「全返信」
- 2 本文を入力
- 3 「送信」

- ・ メールが送信されます。

## S!メール／SMS を転送する

---

- 1 S!メール／SMS 詳細画面で「転送」
- 2 宛先を入力→本文を入力
- 3 「送信」

- ・ メールが転送されます。

## S!メール／SMS を管理する

### S!メール／SMS を確認する

---

- 1 ホーム画面で「メール」

- ・ スレッド一覧画面が表示されます。

- 2 スレッドをタップ

- ・ スレッド詳細画面が表示されます。
- ・ 下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、✎と表示されたスレッドをタップすると、下書き／未送信の S!メール／SMS を含むスレッド詳細画面が表示されます。

- 3 メールをタップ

- ・ S!メール／SMS 詳細画面が表示されます。

- ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版と詳細版があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

## サーバーメールをすべて削除する

- 1 スレッド一覧画面で  → 「サーバーメール操作」 → 「全て削除」 → 「削除」

## メールサーバーの容量を確認する

- 1 スレッド一覧画面で  → 「サーバーメール操作」 → 「容量確認」

## メールを保護する

- 1 スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ → 「保護」
  - ・ 保護を解除するには、もう一度「保護」をタップします。

## 添付ファイルを保存する

- 1 S!メール/SMS 詳細画面で  → 保存する添付ファイルを選択 → 「保存」

## スレッド一覧画面でスレッドを削除する

- 1 スレッド一覧画面で対象のスレッドをロングタッチ → 「削除」 → 「削除」
  - ・ 複数のスレッドを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のスレッドをタップします。

## スレッド詳細画面でメールを削除する

- 1 スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ → 「削除」 → 「削除」

## S!メール/SMS 詳細画面で迷惑メールを申告する

- 1 S!メール/SMS 詳細画面で  → 「迷惑メール申告」 → 「はい」

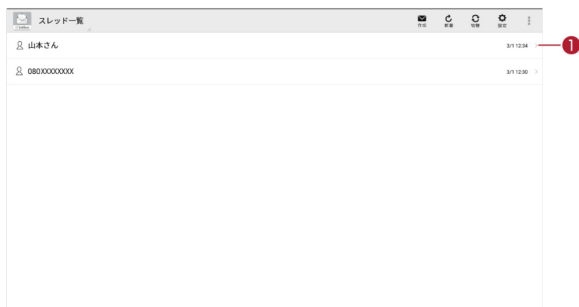
## スレッド詳細画面で差出人/宛先のアドレスを一覧表示する

- 1 スレッド詳細画面で  → 「アドレス一覧」






S!メール／SMS 詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

## 1 S!メール／SMS 詳細画面で

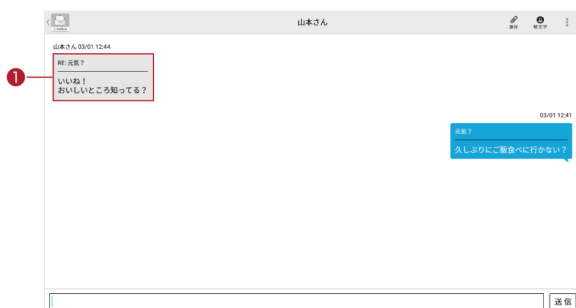
## スレッド一覧画面について



① 差出人／送受信・保存日時など

アイコン	説明
	未読メールあり
	下書き
	送信予約中
	自動再送登録中
	送信が失敗したメールあり

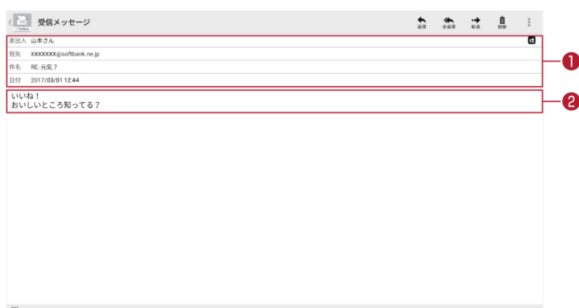
## スレッド詳細画面について






- ① 差出人／件名／本文／送受信・保存日時など

アイコン	説明
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護
	送信予約中
	送信失敗
	自動再送登録中
	下書き

## S!メール／SMS 詳細画面について





アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

## S!メール／SMS データをバックアップする

本体のメールデータを microSD カードにバックアップします。

- 本体に保存されているメールデータをバックアップします。メールデータを 1 件ずつ選択してバックアップすることはできません。

- 1 ホーム画面で「メール」→「設定」
  - 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「バックアップ・復元する」
  - 3 「バックアップ（専用フォーマット）」→「OK」
  - 4 「OK」→「機内モード」（表示）→
- ・ バックアップが開始されます。

## 5 「OK」→「機内モード」( 表示) →◀

- ・ バックアップが完了します。

## S!メール／SMS データを復元する

---

microSD カードにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

### 1 ホーム画面で「メール」→「設定」

### 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「バックアップ・復元する」

### 3 「復元（専用フォーマット）」→「OK」

### 4 「OK」→「機内モード」( 表示) →◀

### 5 対象のファイルをタップ→「OK」

- ・ 復元が開始されます。

### 6 「OK」→「機内モード」( 表示) →◀

- ・ 復元が完了します。

## S!メール／SMS データを移行する（エクスポート）

---

本体のメールデータを vMessage 形式で microSD カードにエクスポートします。

vMessage 形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

- 本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き/未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを 1 件ずつ選択して保存することはできません。

### 1 ホーム画面で「メール」→「設定」

### 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「メールデータを移行する」

### 3 「エクスポート（vMessage）」→「OK」

- ・ アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

### 4 メールの種類を選択→「実行」

- ・ エクスポートが開始されます。

## 5 「OK」

- ・ エクスポートが完了します。

### お知らせ



- メールデータをエクスポートするときは、次の場所に対して保存が行われます。
  - ・ 受信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
  - ・ 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
  - ・ 下書き／未送信メールデータの場合：  
/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK
- エクスポートしたデータのファイル名は、microSD カードへの保存年月日になります。  
たとえば、2017 年 3 月 1 日に保存されたメールデータは、「17030100.vmg」となります。  
同じ日に複数のファイルを保存した場合は「17030101.vmg」となり、下 2 桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

## S!メール／SMS データを移行する（インポート）

---

microSD カードにエクスポートした vMessage 形式のメールデータを、本体にインポートします。

- これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータを microSD カードなどに保存しておいてください。

- 1 ホーム画面で「メール」→「設定」
- 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「メールデータを移行する」
- 3 「インポート（vMessage）」→「OK」
- 4 メールの種類を選択→「OK」
- 5 「OK」→「機内モード」（表示）→◀
- 6 対象のファイルを選択→「OK」
  - ・ インポートが開始されます。
- 7 「OK」→「機内モード」（表示）→◀



- ・ インポートが完了します。

## お知らせ


- メールデータをインポートするときは、次の場所に対して読み込みが行われます。
  - ・ 受信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
  - ・ 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
  - ・ 下書き／未送信メールデータの場合：  
/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK
- これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。
- これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

## S!メール／SMS 作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

### ファイルを添付する


---

- 1 S!メール作成中に
- 2 ファイルの種類をタップ→画面の指示に従ってファイルを添付
  - ・ ファイルが添付されます。

### 日時を指定して送信する

---

指定した日時に自動的に送信されるメールを作成できます。

- 1 宛先／件名／本文を入力したら→「送信予約」
- 2 送信する日付を設定→「設定」
- 3 送信する時刻を設定→「設定」→「OK」


- ・ 下書きとして保存され、設定した日時になると自動で送信されます。

## 絵文字を入力する

---

### 1 件名／本文入力中に「絵文字」

### 2 絵文字をタップ

- ・ 絵文字が入力されます。
- ・ 本文入力中の場合、「マイ絵文字」をタップするとマイ絵文字が選択できます。
- ・ マイ絵文字タブのをタップすると、microSD カードに保存されているマイ絵文字を選択できます。

## プレビューを表示する

---

作成した S!メール／SMS がどのように表示されるか確認できます。

### 1 S!メール／SMS 作成中に→「プレビュー」

- ・ プレビューが表示されます。

## 重要度を設定する

---

### 1 S!メール作成中に→「重要度設定」

### 2 重要度をタップ→「OK」

- ・ 重要度が設定されます。

## 配信確認を要求する

---

### 1 S!メール／SMS 作成中に→「配信確認」

### 2 「送信したメッセージの配信確認を要求」(表示)→「OK」

- ・ 配信確認を要求するように設定されます。

## メールを削除する

---

作成中のメールを、下書きとして保存せずに削除します。

**1** S!メール／SMS 作成中に → 「削除」

**2** 「削除」

- ・ メールが破削除されます。

## S!メール／SMS 設定

S!メール／SMS に関する設定を行います。

### 共通設定

---

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着通知設定	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうかを設定します。
着信音／バイブレーション	新着メール受信時の着信音やバイブレーション、着信ランプなどを設定します。
スレッドモード	メールを会話スレッド形式で表示するかどうかを設定します。
画面着せ替え	画面のデザインを設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
SMS／S!メール自動切替	送信時に、自動で S!メール／SMS を切り替えるかどうかを設定します。
下書き自動保存	メール作成をキャンセルした場合に自動で下書き保存するか設定します。
件名欄を表示	スレッドモード時に、件名入力欄を表示するかどうかを設定します。

画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
マイ絵文字設定	マイ絵文字の表示順を変更したり、削除します。
デコレメピクチャ設定	デコレメピクチャの表示順を変更したり、削除します。
広告表示設定	S!メール／SMS 詳細画面に広告を表示するかどうかを設定します。
メール保存・読み込み	メールデータをバックアップ／復元したり、メールデータを vMessage 形式でエクスポート／インポートします。vMessage 形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。
迷惑メール設定	連絡先に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうかを設定します。
初期化	メール設定をお買い上げ時の状態に戻します。
詳細設定	古いメールを自動的に削除するかどうかを設定したり、保存するメールの件数を設定します。また、microSD カードと内部ストレージの保存領域の確認もできます。

## 1 ホーム画面で「メール」→「設定」

## 2 「共通設定」→各項目を設定

- ・ 設定が反映されます。

## 送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
----	----

受信設定	S!メール／SMS 受信時の設定を行います。S!メール／SMS の一部を受信するとき、受信する内容を設定したり、メール起動時に自動で新着メールの確認をするかどうかを設定します。
送信設定	S!メール／SMS 送信時の設定を行います。S!メール返信時にメールの内容を引用するかどうかを設定したり、S!メール／SMS 送信時に配信確認を要求するかどうか、確認画面を表示するかどうかなどを設定できます。
Wi-Fi 接続設定	Wi-Fi 接続で S!メールを送受信するための設定を行います。
SMS 送受信設定	SMS の送受信時に使うアプリケーションを設定します。
送受信中ステータス表示	バックグラウンドで送受信するかどうかを設定します。

**1** ホーム画面で「メール」→「設定」

**2** 「送受信設定」→各項目を設定

- ・ 設定が反映されます。

## メールグループ設定

**1** ホーム画面で「メール」→「設定」

**2** 「メールグループ設定」

- ・ メールグループ設定画面が表示されます。

メールグループを追加する

**1** メールグループ設定画面で「グループ追加」→グループ名を入力→「OK」

- ・ 絵文字を入力するには、「絵文字」をタップします。

グループにメンバーを追加する

- 1 メールグループ設定画面で対象のグループをタップ→「メンバー追加」→「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」／「直接入力」→追加したい連絡先を入力／選択→「OK」

グループ名を編集する

- 1 メールグループ設定画面で対象のグループをロングタッチ→グループ名を編集→「OK」

- ・ 絵文字を入力するには、「絵文字」をタップします。

グループを削除する

- 1 メールグループ設定画面で対象のグループの✕→「削除」

メンバーを削除する

- 1 メールグループ設定画面でグループをタップ→対象のメンバーの✕→「削除」

## 電話番号・メールアドレス

---

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBank へ移動	My SoftBank へ移動し、メールアドレスの変更などができます。




- 1 ホーム画面で「メール」→「設定」
- 2 「電話番号・メールアドレス」→各項目を設定

- ・ 設定が反映されます。

# 8 マルチメディア

## 全フォーカス写真を撮影する

全フォーカスモードでは、撮影後に写真のフォーカスポイントを変更できます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「カメラ」
- 2 三→「全フォーカス」
  - ・ 全フォーカスモードに切り替えます。
- 3 ●
  - ・ 写真を撮影します。
- 4 ホーム画面で「ツール」→「ギャラリー」→全フォーカスモードで撮影した写真を  
選択
  - ・ は、写真が全フォーカスモードで撮影されたことを示しています。
- 5 
  - ・ 全フォーカス編集モードになります。
- 6 写真上の 1 点をタップしてフォーカスポイントを目的の場所に変更
- 7 
  - ・ 写真が保存されます。

## パノラマ写真を撮影する

本機では、広角レンズなしで簡単にパノラマ写真を撮ることができます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「カメラ」
- 2 三→「パノラマ」
  - ・ パノラマ撮影画面が表示されます。
- 3 ●で撮影を開始→本機をゆっくり動かして撮影する
- 4 ●
  - ・ 撮影が終了します。
  - ・ 撮影できる範囲の上限に達すると自動的に撮影を終了します。

- ・ 撮影終了後、自動的にパノラマ写真が作成されます。

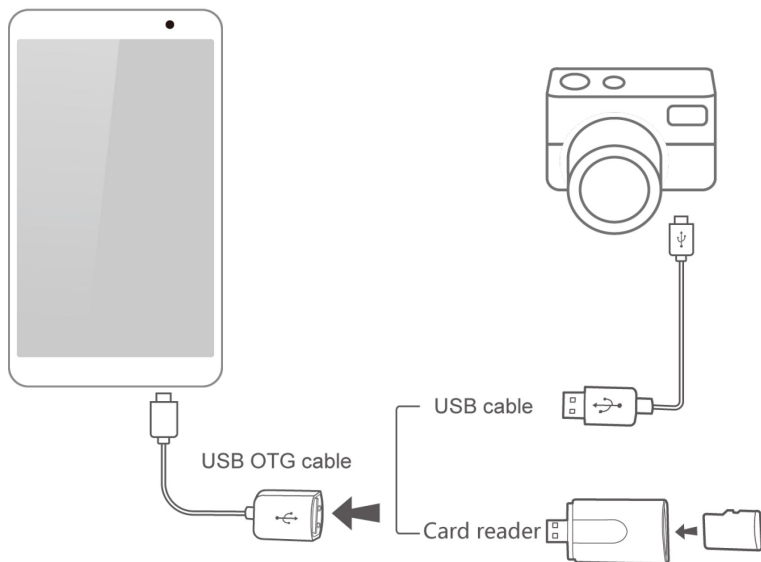
## 静止画をインポートする

USB OTG ケーブル（市販品）を使用して、カメラまたは別の機器（USB フラッシュドライブやスマートフォンなど）から、本機に静止画をインポートすることができます。

### お知らせ

- USB OTG ケーブル（市販品）を購入する際は、当社指定のメーカー、またはご使用の機器のメーカーにご連絡ください。

### 1 USB OTG ケーブル（市販品）を使用して、本機に機器を接続する



### 2 ホーム画面で「ツール」→「ギャラリー」

### 3 本機にインポートする静止画をロングタッチして選択

- ・ 複数の静止画を選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象の静止画を選択します。

### 4 「移動」

### 5 ファイルを保存する場所をタップ



## 静止画や動画を表示する

ギャラリーを利用すると、簡単に静止画や動画を表示できます。内部ストレージや microSD カードに保存されている静止画や動画を自動で検索・整理して、簡単に閲覧できます。






### 1 ホーム画面で「ツール」→「ギャラリー」

### 2 静止画または動画をタップ

- ・ 全画面モードで表示されます。
- ・ 画面を左右にフリックすると、前後のファイルが表示されます。

### お知らせ

- 2本の指でピンチイン／アウトすると、画面が拡大／縮小されます。
- 静止画や動画を表示中は、次のことが可能です。

アイコン	説明
 (共有)	静止画や動画を共有します。
 (お気に入り)	静止画や動画をお気に入りに登録します。
 (削除)	静止画や動画を削除します。
 (編集)	表示している静止画を編集します。
 (メニュー)	その他のオプションメニューを表示します。

## 静止画や動画を共有する

Bluetooth<sup>®</sup>または e メールなどを利用して静止画や動画を共有できます。

### 1 ホーム画面で「ツール」→「ギャラリー」

### 2 共有する静止画や動画をロングタッチ→「共有」→アプリケーションをタップ→画面の指示に従って操作

## カメラで QR コードをスキャンする

### 1 ホーム画面で「ツール」→「カメラ」

- 2 カメラで QR コードを枠内に入れる
- 3 QR コードのスキャンに成功したら、「詳細を表示」

## ギャラリーで QR コードをスキャンする

- 1 ホーム画面で「ツール」→「ギャラリー」
- 2 QR コードの写真を選択
- 3 QR コードをタップ
- 4 「詳細を表示」

# 9 カスタマイズ設定

本機では、ホーム画面の壁紙、ウィジェットの設定や、通知音の設定をすることができます。

## 壁紙を変更する

本機では複数の壁紙を用意しており、簡単に変更することができます。

**1** ホーム画面で「設定」→「画面」→「壁紙」

**2** 画面の説明に従って壁紙を選択

- ・ 壁紙の変更が完了します。

## ホーム画面へウィジェットを追加する

カレンダー、ブックマークなどのウィジェットをホーム画面に追加できます。

**1** ホーム画面の空いている場所をロングタッチ

- ・ ホーム画面のオプションメニューが表示されます。

**2** 「ウィジェット」

- ・ ウィジェット編集画面が表示されます。

**3** 対象のウィジェットを追加したい位置にドラッグ

- ・ ウィジェットがホーム画面に追加されます。



## ホーム画面を管理する

- 1 ホーム画面の空いている場所をロングタッチ
  - ・ ホーム画面のオプションメニューが表示されます。
- 2 右または左に数回フリック
- 3 +
  - ・ ホーム画面が追加されます。

### お知らせ

- サムネイル編集画面で✕をタップすると、ホーム画面を削除できます。

### ホーム画面を移動する

- 1 サムネイル編集画面で対象のホーム画面をロングタッチ→移動したい位置へドラッグ


## 通知音を変更する

- 1 ホーム画面で「設定」→「音」
- 2 「デフォルトの通知音」→設定する通知音をタップ→✓
  - ・ 通知音が変更されます。

## フォントサイズを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面」
- 2 「フォントサイズ」→設定するサイズをタップ
  - ・ フォントサイズが設定されます。



## 画面の明るさを調整する

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面」
- 2 「画面の明るさ」→スライダーを左右にドラッグして明るさを調整→「OK」
  - ・ 「明るさを自動調整」をタップすると、周囲の明るさを感知して、画面の明るさを自動で調整します（表示）。

# 10 ファイルの共有

## Wi-Fi Direct でファイルを共有する

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi ネットワークを使用して無線機器を接続する機能です。無線機器が接続されると、すぐに機器間でファイルを共有することができます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」→「Wi-Fi」 (  表示)
  - ・ Wi-Fi が ON になります。
  - ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、再度「Wi-Fi」をタップします (  表示)。
- 2 「Wi-Fi Direct」
  - ・ Wi-Fi Direct 設定画面が表示されます。
  - ・ Wi-Fi Direct と Wi-Fi 接続は同時に利用できません。
- 3 接続する機器をタップ
- 4 相手側の機器で接続を承認する
  - ・ Wi-Fi Direct で接続されます。
- 5 相手の機器からデータを送信
  - ・ データを受信します。

データを送信する

- 1 各アプリケーションで Wi-Fi Direct 送信の操作を行う→データを送信する相手の機器をタップ
  - ・ 本機と他の機器が同じ Wi-Fi ネットワークに接続しており、さらにその機器も Wi-Fi Direct が ON になっている場合、ペアリングせずにファイルを共有できます。

Wi-Fi Direct の接続を解除する

- 1 Wi-Fi Direct 設定画面で接続済みの機器をタップ→「OK」

# Bluetooth®でファイルを共有する

## 1 ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」→「Bluetooth を ON にする」(表示)

- ・ Bluetooth®が ON になります。
- ・ Bluetooth®設定を無効にするときは、再度「Bluetooth を ON にする」をタップします (表示)。
- ・ 「使用可能なデバイス」欄に、検出された Bluetooth®対応機器が一覧表示されます。

## 2 ペ어링／接続を行う機器をタップ

## 3 画面の指示に従ってペ어링／接続

- ・ 「ペ어링されたデバイス」欄にペ어링／接続した Bluetooth®対応機器の名前が表示されます。
- ・ 必要に応じて Bluetooth®パスキー（認証用コード）を入力します。データのやり取りを行う機器同士が、同じ Bluetooth®パスキーを入力する必要があります。

Bluetooth®パスキーは、機器の取扱説明書などをご確認ください。

## 4 相手の機器からデータを送信→「承諾」

- ・ データを受信します。

### データを送信する

## 1 各アプリケーションで Bluetooth®送信の操作を行う→データを送信する相手の機器をタップ


- ・ Bluetooth®対応機器と接続中に利用できます。

### ペア設定を解除する

## 1 Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の①→「ペアを解除」

# コンピュータからファイルをコピーする

microUSB ケーブル（市販品）を使用して、本機をコンピュータに接続します。本機の画面の指示に従って接続方法を選択すると、コンピュータとファイルを共有できます。

接続モード	機能	操作
メディアデバイス (MTP)	コンピュータで、内部ストレージおよび microSD カードに保存されたファイルを表示し管理します。	コンピュータに新たに表示されたドライブ名をクリックします。内部ストレージおよび microSD カードとコンピュータ間でファイルを転送します。
	コンピュータの Windows Media Player 11 以降のバージョンを使用して、内部ストレージおよび microSD カードに保存されたマルチメディアファイルを表示し管理します。	コンピュータで Windows Media Player を起動します。本機に表示される指示に従って、マルチメディアファイルを内部ストレージおよび microSD カードとコンピュータ間で転送します。
USB フラッシュドライブ	<p>コンピュータで、microSD カードに保存されたファイルを表示し管理します。</p> <p> <b>お知らせ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機に microSD カードが取り付けられている場合にのみ操作できます。</li> </ul>	コンピュータに新たに表示されたドライブ名をクリックします。microSD カードとコンピュータ間でファイルを転送します。



# 11 設定

## 画面タイムアウトの時間を設定する

画面のタイムアウト時間を設定して、本機の画面を自動的にオフにし、消費電力を抑えることができます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面」→「スリープするまでの時間」
- 2 タイムアウト時間を選択

## 画面ロックを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面ロックとパスワード」
- 2 画面上の説明に従って画面ロックを設定

画面ロックが設定された状態で、本機が一定時間操作されていない場合、自動的に画面がロックされます。電源キーを押して画面をロックすることもできます。

## 音量を調整する

通知、アラーム、メディアの音量を設定できます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「音」→「音量」
- 2 スライダーを左右にドラッグして、音量を調整します。

音量キーを使用して、アプリ実行中に音量を調節することもできます。

## 省電力モードを有効にする


- 1 ホーム画面で「設定」→「省電力」→「電源プラン」
- 2 省電力モードを選択

## メモリ状態を確認する

本機内のストレージや microSD カードに大きなファイルを移動する前に、ストレージの空き容量を確認してください。

- 1 ホーム画面で「設定」→「端末情報」
- 2 「端末ストレージ」のメモリ情報を確認

## 日時を手動で設定する

- 1 ホーム画面で「設定」→「詳細設定」→「日付と時刻」
- 2 「日付と時刻の自動設定」(  表示)
- 3 画面上の説明に従って日時を設定

### お知らせ

- 本機が自動的に日時を更新するように設定されている場合ネットワークから日時情報を取得し、ご利用のタイムゾーンに従って更新します。この場合本機に表示されたタイムゾーン、日付、時間を手動で変更することはできません。

## microSD カードをフォーマットする

### お知らせ

- microSD カードをフォーマット化する前に重要なデータをバックアップしてください。

- 1 ホーム画面で「設定」→「詳細設定」
- 2 「メモリとストレージ」→「SD カード」→「フォーマット」→「消去してフォーマット」→「完了」

## データを初期化する

### 注意

本機を初期設定に戻すと、アカウント情報、システムおよびアプリケーション設定、インストールしたアプリなど、すべての個人データが削除されます。初期設定に戻す前に、本機内の重要なデータをバックアップしてください。

- 1 ホーム画面で「設定」→「詳細設定」→「バックアップとリセット」
- 2 「データの初期化」→「タブレットをリセット」→「タブレットをリセット」

## ソフトウェアを更新する



注意

本機の更新では、本機内に保存されているデータが消去される可能性があります。更新する前に、本機内の重要なデータをバックアップしてください。


- 1 ホーム画面で「設定」→「ソフトウェア更新」
- 2 画面上の説明に従って更新

## 自動通信・同期の設定を OFF にする

自動通信における発生パケットを抑制する設定方法（設定を OFF にする方法）をご案内します。


### 位置情報の取得を OFF にする

---

- 1 ホーム画面で「設定」→「詳細設定」→「位置情報サービス」→「現在地にアクセス」（ 表示）

### バックグラウンドデータ通信を OFF にする

---

- 1 ホーム画面で「設定」→「データ通信量の管理」→「モバイルネットワーク設定」→「常時接続を有効にする」（ 表示）


## 自動同期を OFF にする

---

- 1 ホーム画面で「設定」→「アカウント」→アカウントの種類をタップ→同期するアカウントをタップ→各項目をタップ（ 表示）

## 海外でのパケット通信を OFF にする

---

- 1 ホーム画面で「設定」→「データ通信量の管理」→「モバイルネットワーク設定」→「データローミング」（ 表示）

# 12 個人情報とデータセキュリティ

個人情報や機密情報を保護するには、いくつかの対策をすることをお勧めします。

- 本端末を安全な場所に置いて、不正に利用されないようにします。
- 画面のロックを設定し、パスワードやロック解除パターンを作成して、不正に利用されないようにします。
- 個人情報を microSD カードや別の端末のストレージに定期的にバックアップします。別の端末に変更する場合、古い端末の個人情報を移動または削除してください。
- 差出人不明のメッセージや電子メールを受信した際にウイルスの感染が懸念される場合は、そのメッセージやメールを開かずに削除してください。
- 本機を使ってインターネットを閲覧する場合、個人情報が盗まれないようにするために、セキュリティ上のリスクが懸念される Web サイトにはアクセスしないようにしてください。
- Wi-Fi や Bluetooth®などのサービスを利用する場合は、そのサービスに対してパスワードを設定し、権限のないユーザーがアクセスできないようにします。これらのサービスを使用していない場合、サービスをオフにしてください。

# 13 免責事項

**Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. .All rights reserved.**

本書は、Huawei Technologies Co., Ltd.およびその関連会社（以下「Huawei」）の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法でも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている製品には、Huawei およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアを複製、配布、変更、逆コンパイル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸借、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはなりません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

## 商標と許可

SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

SIメール、とく放題は、ソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Internet SagiWall は、BB ソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。

Intel と Intel および McAfee のロゴは、米国およびその他の国における Intel Corporation または McAfee の商標です。

Yahoo! および Yahoo!, Y! のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。



**HUAWEI**、**HUAWEI** と  は Huawei Technologies Co., Ltd の商標または登録商標です。

Android™ は Google Inc の商標です。

LTE は ETSI の商標です。

Bluetooth® およびそのロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Huawei Technologies Co., Ltd によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Google Play」、「Google Play」ロゴ、「Chrome」、「Chrome」ロゴ、「Google+」、「Gmail」、「Google Calendar」、「Google

Maps]、「Google トーク」および「YouTube」は、Google Inc.の商標または登録商標です。その他会社名および製品も、関連する会社の商標である場合があります。

本書内に記載されるその他の商標、製品、サービスおよび会社名は、各所有者に帰属している場合があります。

## 注意

本書に記載されている製品とその付属機器の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地のネットワーク事業者またはネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、ここに記載される説明は、購入された製品またはその付属機器と完全に一致しない場合があります。

Huawei は事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権限を有しています。

## 輸出入規制

お客様は輸出入に関して、該当するすべての法律および規制に従い、ソフトウェアや技術情報など、本書に記載されている製品の輸出、再輸出、または輸入に必要な全ての公的許可やライセンスを取得する責任を負うものとします。

# 14 仕様

## 本体

項目	説明
サイズ (幅×高さ×奥行)	約 259.1 × 156.4 × 8.5mm
質量	約 486g (内蔵電池を含む)
最大出力	0.2W (3G) 0.2W (4G)
内蔵電池容量	6500mAh
連続待受時間 <sup>1</sup>	約 610 時間 (3G) 約 632 時間 (4G)
充電時間 <sup>2</sup>	AC アダプタ (microUSB 1.8A) [ZTDAD1] : 約 255 分 AC アダプタ (microUSB 1.0A) [ZTDAC1] : 約 410 分 (AC アダプタ [SB-AC12-HDQC/WH] <sup>3</sup> : 約 250 分) (AC アダプタ [SB-AC13-HDMU/WH] <sup>4</sup> : 約 432 分)
通信速度 <sup>5</sup>	SoftBank 4G LTE : 下り最大 350Mbps <sup>6</sup> / 上り最大 37.5Mbps SoftBank 4G : 下り最大 214Mbps <sup>7</sup> / 上り最大 10Mbps SoftBank 3G : 下り最大 21Mbps / 上り最大 5.7Mbps

- 1 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信 / 緊急速報メールを無効に



設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。

- 2 充電時間は、本機の電源を切って AC アダプタを使って充電した場合の数値です。
- 3 SoftBank SELECTION スマートフォン用 Qualcomm® Quick Charge™ 2.0 対応 AC アダプタ [SB-AC12-HDQC/WH]
- 4 SoftBank SELECTION スマートフォン用 microUSB 充電 AC アダプタ 1.0A [SB-AC13-HDMU]
- 5 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。
- 6 東名阪の一部より順次提供中です。ご利用のエリアによって、下り最大速度（262.5Mbps から 75Mbps、またはそれ以下）は異なります。
- 7 全国主要都市の一部より提供中です。ご利用のエリアによって、下り最大速度（165Mbps から 110Mbps、またはそれ以下）は異なります。

## お知らせ

- 音声通話には対応していません。

# 15 保証とアフターサービス

## 保証について

本端末をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 本端末の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本端末に登録したデータ（連絡先／音楽／静止画／動画など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

## アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先（→P.66）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（→P. 66）までご連絡ください。

# 16 お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

## ソフトバンクカスタマーサポート

### 総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157（無料）

一般電話から ☎ 0800-919-0157（無料）

### 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113（無料）

一般電話から ☎ 0800-919-0113（無料）

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、

恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

## スマートフォン テクニカルサポートセンター

### 端末の操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から 151（無料）

一般電話から ☎ 0800-1700-151（無料）

## ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-92-687-0025

（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

THIS DOCUMENT IS FOR INFORMATION PURPOSE ONLY, AND DOES NOT  
CONSTITUTE ANY KIND OF WARRANTIES.

2017 年 3 月 初版発行 ソフトバンク株式会社

製造元：Huawei Technologies Co., Ltd.